

2017年 出版再販・流通白書 No.20

目 次

はじめに

1. 業界で取組む弾力運用

- (1) 雑誌の弾力運用「月刊誌“とって置き”キャンペーン」…………… 6
- (2) 上野の森 親子フェスタ …………… 8
- (3) 第一回京都読者謝恩ブックフェア …………… 9
- (4) 出版社共同企画「謝恩価格本ネット販売フェア」…………… 11
- (5) 神保町ブックフェスティバル …………… 13

2. 輸送問題の現状～出版物流の安定維持をめざして～…………… 15

3. アメリカの独立系書店はなぜ増えているのか…………… 18

4. 「万引防止出版対策本部」発足 - これ以上書店を減らさないために - …… 23

5. 流通改善事例集

- ◎公取委「出版業界からの著作物再販ヒアリング」(議事概要) (2/27) …… 28
- (1) 出版各社の取組事例 …………… 35
 - ①再販制度の弾力運用 ②流通改善への取組み ③その他

[出版社一覧] (23社)

オーム社、偕成社、学研プラス、KADOKAWA、河出書房新社、金の星社、講談社、光文社、集英社、主婦の友社、小学館、ダイヤモンド社、筑摩書房、中央公論新社、ディスカヴァー・トゥエンティワン、東洋経済新報社、徳間書店、日経BP社、扶桑社、双葉社、文藝春秋、マガジンハウス、森北出版

(2) 取次各社の取組事例

- ①大阪屋栗田 …………… 57
- ②協和出版販売 …………… 58
- ③中央社 …………… 58
- ④トーハン …………… 59
- ⑤日教販 …………… 62
- ⑥日本出版販売 …………… 63
- ⑦東京出版物卸売組合(神田村) …………… 66

(3) 書店の取組事例

- ①ご当地書店大賞…………… 68
- ②全国に広がる書店人提唱の“大商談会”…………… 70
- ③第6回 九州選書市2017(大商談会)…………… 72

6. 各団体の取組み

①日本書籍出版協会	74
②日本雑誌協会	76
③日本出版取次協会	78
④日本書店商業組合連合会	80
⑤日本出版インフラセンター (JPO)	82
⑥日本電子書籍出版社協会	85
⑦全国学校図書館協議会	87
⑧〈大震災〉出版対策本部の活動	88

7. 読書推進等の取組み

①文字・活字文化推進機構	91
②2017年 読書推進関係の主な行事	93
③トーハンが応援する「朝の読書運動」と家庭での読書「うちどく（家読）」	95
④日販 子どもの読書推進事業について	98

8. 資料編

①トーハン『平成29年度版 書店経営の実態』・百分比損益計算書	101
②日本出版販売『2017 書店経営指標』・損益計算書	102
③日本の書店数1万2526店に 本の売場の縮小続く (文化通信 6/19)	103
④全国の書店数と出版社数	104
⑤日販非在庫品の発注を停止へ アマゾンジャパン 出版社に直接取引訴える (文化通信 5/15)	105
⑥アマゾン「同等性条件」撤廃 (文化通信 8/21)	106
⑦日本地図共販、自己破産を申請 負債総額14億円余 (文化通信 2/20)	107
⑧出版物再販問題略年表	108
⑨再販売価格維持契約書・覚書 (出版-取次・取次-小売・出版-小売)	110